

特集

ソーシャル・インパクト・ボンド始動 官民連携に「成果連動型」契約の新技术

6

2	富山和彦の直言
4	ニュース & インサイド 西日本豪雨、補正2300億円超
5	霞が関 底流伏流 (国土交通省) 20年五輪後の「東京大改造」
24	グローバルインタビュー 築地市場協会会長 伊藤 裕康氏
26	フォーカス 公会計・統一的基準の財務4表分析
36	キーパーソン 山口県 原田 一生氏 平成の薩長土肥連合を結成
38	新・奮闘地方議員 栃木県下野市議会議員 村尾 光子氏
40	自治体財政 改善のヒント 鈴木 文彦氏 人口減少時代の公共施設マネジメント
42	事業承継と地方再生 後藤 俊夫氏 事業承継問題の根底に潜む家族崩壊
44	観光DMOの生かし方 高橋 一夫氏 欧米と日本のDMOの違い
46	未来へつなぐ 子育て支援の現場から 小石 勝朗氏 川崎市・中学校で給食実施
48	変わる介護保険 自治体の課題 浅川 澄一氏 認知症ケアに注力するドイツ

50	自治体行政と教育委員会 村上 祐介氏 文部科学省と教育委員会の関係
52	大学、地域を拓く 新潟食料農業大学 地域連携で食ビジネスを学ぶ
54	議長に聞く 石川県加賀市議会議長 林 直史氏
55	ニュース・ウォッチング
60	Book Review/バックステージ



〈表紙の写真〉「健康運動教室」でのエアロバイクを使った有酸素運動

新潟県見附市は2018年度から、千葉県白子町、兵庫県川西市との3市町連携で「ソーシャル・インパクト・ボンド (SIB)」の手法を活用した健康ポイント事業を展開している。

見附市はかねて健康づくり事業に積極的に取り組んでおり、筑波大学の研究成果に基づいた「健康運動教室」を開催している。エアロバイクを使った有酸素運動や筋肉トレーニ

ング、ストレッチなど、利用者の体力に合わせた個別運動プログラムを提供。日帰りのウォーキングツアーも行っている (上の写真)。
(文=中川内 克行、写真=見附市提供)